

タイトル『坂の上の雲』

著者：司馬 遼太郎 出版社：出版社失念(泣)

歴史好きなら一度は聞いたことのあるであろう司馬遼太郎の歴史小説です。激動の明治を舞台に、愛媛県松山市生まれの3人、超有名俳人にして国語の教科書の常連の正岡子規、日本の騎兵をゼロから育て、世界最強と言われたロシアのコサック騎兵と渡り合うまでに育て上げた陸軍人の秋山好古、日露戦争の分け目、日本海海戦において日本海軍を歴史にふたつとない大勝利に導いた秋山好古の弟である秋山真之らを描いた作品です。学校では習わないような歴史の1ページ。それを紐解いてゆく作品と言えるのではないのでしょうか。ものすごく面白い作品ですが相応に長いので、長い休みの間にじっくりとごゆるりと楽しむと良いと思います。オススメです。

投稿日 2017年 11月 15日

ペンネーム(本名は書かないでね!)

さんご

年齢

14